

# 請願・陳情の審議結果

付託先略称 総：総務企画委員会 厚：厚生文教委員会 建：建設環境委員会  
庁：庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会

○：賛成 ×：反対 △：退席 議：議長 (原則、採決には加わらず)

件名	要旨	議員													付託先	議決結果										
		自	み	子	共	公	お	参	ネ	緑	街	付														
(仮称) 小金井さくらの日の制定を求める陳情書	名勝小金井(サクラ)の文化財指定100周年のお祝いする会で(仮称)小金井さくらの日制定の発表に合わせて条例制定を進めること、また、(仮称)小金井さくらの日は名勝小金井(サクラ)の歴史を踏まえた設定を求める。	○	○	○	○	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	△	×	×	○	総	採 択
現設計での建築確認申請にストップをかけた市議の内、現設計で建てようとしている方々の氏名を明らかにすることを求める陳情書	前市長の際、建築確認申請を止めた議員のうち、現設計で建てようとしている議員の氏名、本申請を止めたことによる総事業費の膨張額を明らかにすること、また、当該議員がコストダウンのために具体的な提案をしたのかの検証を求める。	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	○	○	×	庁	採 択
障害児短期入所施設の新設と既設施設の支援拡大を求める陳情書	自宅で障害児を介護する保護者が緊急時に当該障害児を預ける施設の1つが閉鎖する可能性があるため、緊急一時保護施設や短期入所施設の増設、質の良いサービスの提供のための継続的な人員確保、利用枠の拡大等を求める。	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	○	×	厚	採 択
小金井市の新庁舎及び(仮称)新福祉会館の建設に関する見直し案の設計意図の伝達等の未説明部分の説明機会を求める陳情書	陳情者が新庁舎及び(仮称)新福祉会館の建設に関する見直し案の設計意図の伝達等について、前回の委員会で時間不足のため、十分に伝えきれなかった内容を図面等資料により説明する機会を求める。	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	庁	採 択
消防団員の確保を図るため処遇改善を求める陳情書	本市の消防団は少数精鋭で運営しており、これ以上の団員の減少は地域防災の観点から問題があるため、処遇改善として、出動手当等の金額の引上げ、福利厚生の上昇、女性団員の受入れに備えた設備の改善等を求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	総	趣旨採択
東小金井駅北口の駐輪環境(通勤通学/お買い物等)の向上を求める陳情書	東小金井駅北口の駐輪環境の向上を図るため、自転車を利用する通勤・通学者への意向調査を実施し、課題抽出を行うこと、特に梶野町一・二丁目、同町三・四丁目東部の方が遠回りせずに駐輪できる具体策を講じること等を求める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	建	趣旨採択
市の顧問弁護士の人数、報酬に関する陳情書	多摩26市の顧問弁護士の定数・現員数、連続在職年数、報酬額、契約の態様、法務関係の職員体制を明らかにすること、また、本市と人口・面積が類似する市と比較し、高額な報酬水準ではないか調査すること等を求める。	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	総	不採択
小金井市商工会補助金交付要綱に関する陳情書	商工会の活動拠点となる商工会館の建設・改修・修繕等への補助金が市の商工会補助金交付要綱に記載がないため、行政と議会が本要綱の在り方や負担割合等の対応に関して研究・検討を進めること等を求める。	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	△	△	△	×	×	議	×	×	×	×	×	×	総	不採択	
駅前広場、公園、広場、新庁舎外構などへの冷却ミスト(クールスポット)の設置を求める陳情書	冷却ミストは、隣接市の駅前交通広場や公園に設置されて市民に喜ばれているほか、全国に数多の事例があり、熱中症対策として有効とされている。駅前広場、公園、広場、新庁舎外構、校庭、グラウンド等に設置を求める。	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	×	×	建	不採択	
指定管理者及び開発道路の疑義解明を求める陳情書	指定管理者が管理する各公の施設に付随する、行政手続条例に基づいた「期限の利益」の保障となる事務所の位置が条例で定められているか、また、行政が管理していない開発道路の件数等を明らかにすることを求める。	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	総	不採択	
小金井市の新庁舎及び(仮称)新福祉会館の建設に関する見直し案の設計意図の伝達等の機会を求める陳情書	陳情者が新庁舎及び(仮称)新福祉会館の建設について、設計の意図に関して図面等の資料等により説明すること、また、市民の希望を統合・反映した設計案をまとめたので、本案の実現の検証等を求める。	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	庁	不採択
小金井市の新庁舎及び(仮称)新福祉会館の建設に関する住民投票条例について市長が行った反対の意見等に関する陳情書	新庁舎及び(仮称)新福祉会館の建設に関する住民投票条例案に対する意見の第2、「現行案」と「見直し案」を比較対象とした住民投票の内容について、市長は陳情者と読み合わせし、反対意見になりえない文章であることを確認すること等を求める。	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	庁	不採択
小金井市の新庁舎及び(仮称)新福祉会館の建設に関する現行案と見直し案に関する考えの根拠を求める陳情書	新庁舎・(仮称)新福祉会館建設基本設計業務委託仕様書(平成31年3月)の3.5設計業務の方針(9)に記載の予定工事費の金額、また、2023年の夏に行った9項目のコスト検証の目標金額を示すこと等を求める。	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	庁	不採択
「優先整備路線の検証報告」について陳情書	市の優先整備路線の検証について報告書(案)は問題点が多いので、報告書として採用すべきでないこと、また、市長が東京都に対し、優先整備2路線の見直しを求める要望書を早急に提出するよう市議会として要請することを求める。	×	×	×	×	×	×	×	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	○	×	建	不採択	
「優先整備路線の検証報告」について陳情書	市の優先整備路線の検証について報告書(案)は市として採用すべきでないことを確認すること、また、市長が東京都に対し、優先整備2路線の見直しを求める要望書を早急に提出するよう市議会として要請することを求める。	×	×	×	×	×	×	×	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	×	建	不採択	
「小金井市立保育園の在り方検討委員会」の委員二名辞任の経緯を明らかにしたうえで適切な対応を求める陳情書	市立保育園の在り方検討委員会で、事務局から民間保育園代表2名の辞任の報告があり、傍聴者に驚きと困惑が広がった。当該委員2名が辞任した経緯のほか、本委員会として、この事態の捉え方と対処の仕方を明らかにすること等を求める。	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	○	○	厚	不採択	
小金井市の新庁舎及び(仮称)新福祉会館の建設に関する住民投票条例案について市長が行った反対の意見等に関する陳情書	新庁舎及び(仮称)新福祉会館の建設に関する住民投票条例案に対する意見の第2、「現行案」と「見直し案」を比較対象とした住民投票の内容について、市長に確認を求めたが、十分な説明がないので、改めて確認すること等を求める。	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	庁	不採択	
現状に至る本質的課題の根源の究明を求め、議会の役割と責任及び市長の果たすべき役割を共同で調査書の作成を求める陳情書	本市の庁舎計画の議論を振り返ると、プロジェクトリーダーの不在、ひとつと体質や自分のお金ではないという意識の問題等の課題があると考えられる。これらの課題を解決し、今後の市政運営に役立てるよう取り組むことを求める。	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	庁	不採択	

【会派略称】 自：自由民主党・信頼の小金井 参：参政党小金井 厚：厚生文教委員会 建：建設環境委員会 議：議長 共：日本共産党小金井市議団 公：小金井市議会公明党 小：小金井をとおもしろくする会

### 委員会の調査案件

次の案件は、各委員会で総括の意見・要望(感想)の発言を行い、調査を終了し、3月6日の本会議で調査報告を行いました。

- 厚生文教委員会**
  - ▶所管事務調査(障害福祉計画及び介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画について)
  - ▶所管事務調査(保育政策の課題について)
- 建設環境委員会**
  - ▶所管事務調査(循環型社会の形成及び温室効果ガス削減に関する調査)
  - ▶所管事務調査(地域公共交通に関する調査)
- 議会運営委員会**
  - ▶議会改革に関する諸問題の調査

**賛成討論(要旨)**  
片山かおる(子どもの権利)

陳情要旨は「優先整備路線の検証について報告書(案)」は問題点が多いので採用すべきでない、優先整備2路線の見直しを求める要望書を提出するよう市議会として要請することを求める。

検証結果報告書を採用しないことはやめていただきたい。

**「優先整備路線の検証報告」について陳情書**

来自立するための体験の場でもあり、こうした施設を市内に確保する必要はある。以上3点の理由から本陳情に賛成する。私たちは、陳情書本文の最後にある「未だ言葉だけが先行しがちな共生社会を率先して実現していくための具体的な一歩として取り組んでください」との言葉を重く受け止めるべきである。

**賛成討論(要旨)**  
森戸よう子(日本共産党)

日本共産党は、市が実施した検証にはかねてから問題があることを指摘し、中止のための検証に見直すべきだと要求してきた。実際には市長が公約に掲げた中止を求めるための根拠を明らかにするものになっておらず、態度を変更新するための手段となつた。遺憾である。検証結果報告書の中で「橋梁案により影響が低減できる」と述べているが、そのエビデンスは全く語られていない。市長は初心に立ち返るべきだ。市長報告の撤回の質疑では、中止を求めることの明言を避けた。陳情書の声を聞いて、検証結果報告書を採用しないでいただきたい。将来に禍根を残すことのないよう取り組んでほしい。

**賛成討論(要旨)**  
鈴木成夫(みらい)

①市内には他に同様の施設がなく、障がい児の預け先をこれ以上減少させてはいけない。②保護者にとつて距離がある市外施設への送迎は負担が大きい。③障害児短期入所施設は、緊急一時保護、保護者の休息を支援するレスパイトケア施設であること。さらには、障がい児が将来自立するための体験の場でもあり、こうした施設を市内に確保する必要はある。以上3点の理由から本陳情に賛成する。私たちは、陳情書本文の最後にある「未だ言葉だけが先行しがちな共生社会を率先して実現していくための具体的な一歩として取り組んでください」との言葉を重く受け止めるべきである。

長に要請すること。環境専門家による有識者会議などを設置し、野川や武蔵野公園、はげの生態系への影響を調査し、保全重要性の認識を示すべき。環境基本条例には公害防止も謳われている。この基本理念に立ち返り自然環境保全を第一に。市長報告撤回の要因の環境・保全生態学の学者の抗議文を拝見し、環境保全の観点の検証の必要性を痛感。学者の方の貴重な意見をしっかりと受け止め、陳情で指摘されている行動をすべきである。